

シアノーノー



瀬々野浦の氏神様「大帯姫（おおたらひめ）神社」の秋季大祭に、奉納踊りとして踊られる。

近年まで小学6年生男子4名と中学2年生4名で踊られていたが、少子化時代に入り様相は変わり、西山小学校閉鎖以後は大人によって引き継がれてきた。しかし、近年の人材不足によりどこまで維持できるか不明である。

平家の踊りと言われるが、平家に関する部分は一番だけであり、あとは別の描写である。口伝であるため、どれだけ正確に伝わっているか定かではない。

【奉納・披露】

日程：従来11月10日であったが、令和5年度より11月第2日曜日

場所：大帯姫神社境内（下甌町瀬々野浦）